

瀬戸内中讃定住自立圏 協働のまちづくりセミナー

地域おこし協力隊が まちを変える！

～協働のまちづくりへの期待～

地域おこし協力隊とは、都市地域から地方へ移り住み、地域協力活動を行う取り組みのことです。瀬戸内中讃定住自立圏域の善通寺市、琴平町でも、地域おこし協力隊が地域住民と協力し合い、地域の活性化に向けて活動しています。彼ら、彼女らの日々の活動のほか、地元の方や行政職員とのかかわり方、まちの変化など、活動報告を通して協働によるまちづくりについて考えてみませんか？



2023 12/22

金

開場 13:00

13:30～15:30

場所

丸亀市市民交流活動センター マルタス
多目的ホール1・2

募集人数

130人（要申込） 入場無料
瀬戸内中讃定住自立圏（丸亀市、善通寺市、琴平町、多度津町、まんのう町）にお住まいの方、まちづくりに関心のある方のご応募をお待ちしております。

申込方法

右記のQRコード、もしくは丸亀市生涯学習課へお電話、メールにて12月15日（金）までにお申し込みください。お電話の際は、参加者氏名、お住まいの市町名、連絡先をお知らせください。

主催

丸亀市・善通寺市・琴平町・多度津町・まんのう町



お申し込みは
こちら

お問い合わせ先：丸亀市生涯学習課市民協働担当

TEL：0877-35-7628 FAX：0877-25-2409 E-mail：shogai-k@city.marugame.lg.jp



内容とタイムスケジュール

01 「地域おこし協力隊」ってどんな制度？

02 善通寺市での活動報告 「協力隊員・行政職員・民間プレーヤーの視点から見た、協力隊の役割」



地域おこし協力隊
白井 俊行さん

学生時代から約20年間、東京で過ごす。現在は善通寺市において、イベントの企画や各種デザインを手掛けている。



甲山寺 企画・広報担当
杉本 理恵さん

甲山寺で企画・広報を担っている。コロナ過において花手水を企画・実施し注目を集めた。その後周辺の寺と連携し、「四国霊場七か所まわり花めぐり」などを実施。

03 琴平町での活動報告 「台湾文化の体験を通して、地域の人との交流の可能性を考える」



地域おこし協力隊
王 迎歡 (ワン インファン) さん
葉 乃方 (ヨウ ナイホウ) さん

台湾出身。琴平町では、国際交流推進を主なミッションとしている。「台湾文化フェスティバル」などを企画し、琴平町のPRや情報発信を行う。



(株) 中野屋 代表取締役
羽藤 裕子さん

中野うどん学校で知られる、100年続く株式会社中野屋の代表取締役を務める。ご自身の仕事のみならず、地域の活動にも積極的に参加している。

04 パネルディスカッション

善通寺市、琴平町の活動報告をもとに、「協働のまちづくりに必要なこと」について、地域おこし協力隊の方、地元の方と一緒に考えます。

進行役 香川大学 経済学部経済学科教授 原直行さん

開式

01
地域おこし協力隊
ってどんな制度？

02
善通寺市での
事例発表

03
琴平町での
事例発表

04
パネル
ディスカッション

閉式

13 : 30

13 : 35

13 : 50

14 : 20

14 : 50

15 : 30